

## 目標達成計画

作成日：平成29年3月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	熊本地震後、避難所への炊き出し等実施してきたが、事業所としての役割が他にあるのではと考えた時に、避難所で生活されている方々の生きがいを感じられるような場面をもっと増やしていきたい。	避難所で生活されている方々の生きがいややりがい作りと提案し、提供する。	①現在、若年性認知症の人の受け入れが厳しい現状にある。そこで、事業所としては、新たに同敷地内に若年性認知症の人の受け入れ場所として、ハード面を整える。 ②避難所で生活されている方又は、地域の高齢者でお時間がある方々などに声掛けや募集をし、施設内の掃除やお話し相手など少しでも生きがいに繋がるような支援ができればと考えます。	24ヶ月
2	13	トライアル雇用で採用したスタッフを受け入れ、人材育成のシステムが明確になっていなかった。また、法人としての研修事業部の活用が出来ていない。	ホームとして人材育成のシステムの確立と地域の地域密着型施設など事業所との連携を強化しネットワークの構築をするためにも研修事業部を使った、研修会の実施をしていく。	①年間の研修計画を立案し、実施していく。 ②事業所スタッフは勿論の事、他事業所への声かけし研修参加の声かけを行い、研修参加の呼びかけを行う。	24ヶ月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。